

プロミネットセットA

ステレオカートリッジ	Miyajima Laboratory Kansui(完遂)	¥ 330,000	¥ 330,000		
モノラルカートリッジ	Miyajima Laboratory Zero(ゼロ)	¥ 186,000	¥ 186,000		
プレーヤーシステム	Miyajima Laboratory ガラード301システム	¥ 800,000	¥ 800,000		
MCアンプ	Miyajima Laboratory MC-2 ハイゲイン	¥ 680,000			
MCアンプ	Miyajima Laboratory MC-1 ローゲイン		¥ 560,000		
ブリアンプ	Miyajima Laboratory WO-1 2025	¥ 1,650,000	¥ 1,650,000	¥ 1,650,000	
パワーアンプ	Miyajima Laboratory M2010(OTLアンプ)		¥ 1,260,000	¥ 1,260,000	¥ 1,260,000
	Miyajima Laboratory M2010(モノラルON)×2台	¥ 2,520,000			
スピーカー	Miyajima Laboratory プロミネットペア(励磁電源付き)	¥ 1,800,000	¥ 1,800,000	¥ 1,800,000	¥ 1,800,000
セレクター	Miyajima Laboratory ボリューム付きセレクター				¥ 32,000
	LP再生を含むセット	¥ 7,966,000			
	AUX+デジタルセット			¥ 4,710,000	
	MC-1に交換するセット		¥ 6,586,000		
	ボリューム付きセレクターを利用する				¥ 3,092,000
			推奨セット		推奨セット

プロミネットセットB

ステレオカートリッジ	Miyajima Laboratory Takumi「巧」又はWAZA「技」	¥ 167,000	¥ 200,000		
モノラルカートリッジ	Miyajima Laboratory スピリット	¥ 74,000	¥ 74,000		
プレーヤーシステム	Miyajima Laboratory ガラード301システム	¥ 800,000	¥ 800,000		
MCアンプ	Miyajima Laboratory MC-1	¥ 560,000	¥ 560,000		
ブリアンプ	Miyajima Laboratory EC-5	¥ 440,000	¥ 440,000	¥ 440,000	
パワーアンプ	Miyajima Laboratory M1010 (OTL)	¥ 450,000	¥ 450,000	¥ 450,000	¥ 450,000
スピーカー	Miyajima Laboratory プロミネット(励磁電源付き)	¥ 1,800,000	¥ 1,800,000	¥ 1,800,000	¥ 1,800,000
セレクター	Miyajima Laboratory ボリューム付きセレクター				¥ 32,000
	LP再生を含むセット	¥ 4,291,000			
	AUX+デジタルセット			¥ 2,690,000	
	WAZA「技」に交換するセット		¥ 4,324,000		
	ボリューム付きセレクターを利用する				¥ 2,282,000
			推奨セット		推奨セット

その他デジタル機器とケーブル

	ケーブル類とDA変換器		売価		例
ピンコード 5M×2	FA-220 occ		18000		18000
DA変換器	PC USB OPTICAL光デジタル COAXIAL		14800		14800
DA変換器	PC USB OPTICAL光デジタル COAXIAL Bluetooth 5.0		18900		
光ケーブル 5M	デジタル光オーディオケーブルトゥスリンク		3000		3000
スピーカーコード 2M×2	OCC複合ケーブル、バナナプラグスピーカー		5500		5500
スピーカーコード 3M×2	OCC複合ケーブル、バナナプラグスピーカー		6600		
USBケーブル	USB プリンタケーブル USB 3.0		3000		3000
				必要合計	44300

ご購入量に合わせて自動的に値引きが用意されています。他に光出力があるテレビやパソコン、CDプレーヤーをご用意ください。
そのソフトの最大限に録音されていたとした場合、音質はレコードのモノラル、ステレオ、テレビの光出力、パソコン、CDの順です。

プロミネットセットAやプロミネットセットBのLPレコード再生を完璧にするためにはMCアンプのMC-1やMC-2が必要です。しかし、このMCアンプは通常のアンプより感度が数十倍高く、部屋の周りを飛び交う電波を増幅してその音を再生してしまいます。その音の大きさは設置場所によって違います。コンクリートのビルの中では問題ありませんが、木造の建物は壁を通過して音が入り込んできます。その音が僅かだったり、時間的に少なかつたりした場合は真空管MCアンプの音質の良さにそのままアンプを選ばれています。海外では大きな雑音が入っているところもありましたが、日本ではその雑音は少なく、100%の方が真空管MCアンプを選ばれています。



この試聴室ではお客様のご購入予定のシステムと同じか、ほぼ同じシステムにしてご視聴頂けますので、間違いのない音質を安心してご購入頂けます。また一部を交換し比較試聴も可能です。



この画像は参考の為に他社アンプを使用して違いを確認するテストをしているところです。